

尾張旭市教育委員会

(令和7年4月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（4月）定例会会議録

1 日 時 令和7年4月23日（水） 午後2時00分

2 場 所 市役所3階 講堂（1）

3 出席者	教育長	三 浦 明
	委 員	山 本 真依子
	委 員	鈴 木 厚 子
	委 員	戸 原 弘 二
	委 員	近 藤 三 博

4 出席職員	教育部長	山 下 昭 彦
	管理指導主事	伊 藤 和 由
	教育部次長兼教育政策課長	大 内 裕 之
	学校教育課長	森 朋 宣
	学校給食センター所長	三 浦 明 美
	生涯学習課長	周 防 康 尚
	生涯学習課主幹	鈴 木 直 子
	図書館長	二 村 正 篤
	指導主事	川 澄 真由子

5 従事職員	教育政策係長	高 橋 浩 代
	教育政策課副主幹	稲 生 さより

6 傍 聴 者 2人

7 会議に付した事件

第8号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について

	開 会 午後2時00分
教 育 長	本日の出席委員は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまから、4月定例教育委員会を開催します。 4月といえば入学式であります。4月8日に小学校で、翌9日には中学校で入学式が挙行され、各校からは無事終えたとの報告を受けております。新学期も始まり、給食も開始されています。いよいよ令和7年度がスタートしました。 また、年度の替わりということから、3月31日には、市、学校のそれぞれ退職者辞令伝達式が行われ、学校関係者では20名の教職員の方々が退職されました。本当にお疲れ様でございました。 そして、4月1日には校長の昇任、新任教職員の辞令伝達を行いました。辞令伝達では、私からは新任の教職員に向け、まずは、子どもたちと心が通った人間関係づくりに力を注ぐことが大切であること、次に保護者の思いや地域の期待を十分に認識し、教員としての使命を自覚し、熱い情熱を持って教育に当たっていただきたいこと、最後に、法令に定められた服務を守ることはもとより、地域社会の一員として子どもたちや保護者、地域の方々から信頼される教員となってほしいことをお伝えさせていただきました。 また、教育委員会事務局についても先の3月定例会に報告させていただいたように異動があり、新しいメンバーとともに一年間よろしくお願いいたしますします。 それでは、私の報告の前に、4月の異動で事務局職員が変わっておりますので、教育部長から事務局職員の紹介をお願いいたします。
教 育 部 長	それでは、本年4月1日付けの人事異動に伴い、新たに定例会へ出席することとなりました職員を、紹介させていただきます。 (教育委員会事務局異動者あいさつ)

教 育 長	それでは続いて私からの報告をさせていただきます。本日の報告は2件です。令和7年4月報告事項とあります資料をご覧ください。 (資料に基づき説明) ・愛日地方教育事務協議会 ・令和7年度尾張部都市教育長会総会及び令和7年度第1回尾張部都市教育長会議、
教 育 長	それでは、続いて私からの報告をさせていただきます。 本日の報告は1件でございます。教育長の現場訪問とあります資料をご覧ください。 【パワーポイントに基づき説明】 ・尾張旭市の文化財視察
教 育 長	それでは次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、3月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いします。 (無しの声) 無いようですので、3月定例会会議録は原案どおり承認します。会議録承認の署名を行う委員は山本委員を指名しますので、後ほどお願いします。 次に、次第の3報告に入ります。 それでは、事務局から報告をお願いします。
教 育 部 長	(資料に基づき説明) ・3月議会について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。 (無しの声) 無いようですので、次の報告をお願いします。
管理指導主事	(資料に基づき説明) ・4月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
山 本 委 員	令和6年度の交通事故状況についてですが、昨年自転車の大きな事故

	があったと思うのですが、新年度開始後、新規で自転車登校する生徒たちへの指導はどのようにされているのでしょうか。
管理指導主事	該当する旭中学校の自転車登校生徒には、例年ヘルメットの確認を行って登録した後に、自転車とヘルメットに貼るステッカーを発行しています。また、自転車登校の生徒全員の指導が終了した後に自転車登校が始まると聞いています。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
近 藤 委 員	自転車の事故で、加害者になる場合もあると思いますが、その場合学校では、保険に加入しているのでしょうか。それとも個人に任せているのでしょうか。
管理指導主事	学校を通して保険のあっせんをしていると聞いております。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教育部次長兼教育政策課長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
鈴 木 委 員	推薦行事の「ゴスペルと讃美歌で日本を元気に」ですが、市が推薦するには、宗教色が強いように感じますが、どのように許可しているのでしょうか。
教育部次長兼教育政策課長	申請された内容については、要綱に規定された審査基準に従い、審査を行い、許可しています。また、必要に応じて、近隣市町の状況を確認するなど、慎重に許可の事務を行っています。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・尾張旭市立小中学校不登校児童生徒年度別・月別推移について

	・令和7年度尾張旭市立小中学校主任・主事の任命について
	・令和7年度学校別児童・生徒・学級数について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
近 藤 委 員	不登校児童生徒年度別・月別推移についてですが、小学校では男子が多く、中学校になると女子が多くなっているのですが、何か理由があるのでしょうか。
指 導 主 事	性別差に関する調査は行っていないため、理由は分かりません。
鈴 木 委 員	令和5年度と比べ、令和6年度は不登校数が減っているのですが、これは校内教育支援ルーム等の整備によるものだと思います。なお、通常の学級に行けていない児童・生徒の数が把握しづらくなったと感じますので、校内教育支援ルームやつくしんぼ等に通っている児童・生徒の数を載せていただきたいと思います。
指 導 主 事	今年度から校内教育支援ルームやつくしんぼ等に通っている児童・生徒の数がわかるよう集計をしているので、今後、掲載を検討しているところです。
山 本 委 員	4月が始まってから3週間近く過ぎていると思いますが、小学校から中学校へと環境が変わって、今まで不登校だった生徒が登校できているとか、継続して学校に登校できていない生徒などの状況が見えてきているところかと思いますが、現状はどういった感じなのでしょう。
指 導 主 事	4月の出席の報告が各学校から報告されていませんので、正しくはお答えできませんが、校内教育支援ルームやつくしんぼにつきましては、4月から10人を超える利用者がいるということを把握しています。
教 育 長	この表で男女の比率は確認できるのですが、学年別の傾向は分かりますか。
指 導 主 事	昨今の特徴的な傾向は、元々少なかった小学校の低学年の不登校数が以前に比べ増加しているところにあります。中学校では以前、3年生になると不登校数が減っていたのですが、様々な選択肢ができたため、学年が上がるにつれ増加しているという特徴があります。

教 育 長	令和7年度学校別児童・生徒・学級数についてですが、小学校の「実学級」と「県基準学級」は、段階を経てきていて、愛知県も35人学級を導入しているのでは、同一ということなのでしょうか。中学校も愛知県が35人学級を導入しているのでは、「実学級」と「県基準学級」が違う理由を教えてください。
指 導 主 事	表の下に記載のとおり、愛知県では35人学級を小学校全学年及び中学校1年生で実施しています。この表にある「実学級」は、愛知県独自で実施している学級数に基づく計算によるもので、「県基準学級」は、全国の都道府県で実施している文部科学省の基準に基づく計算によるものなので、旭中学校の1学年のところにあります「実学級」8、「県基準学級」7の違いは、文部科学省の基準40人学級に基づく計算のためです。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
給食センター所長	(資料に基づき説明)
	・令和7年度当初アレルギー対応給食提供者数について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	卵と乳の80人の内訳を教えてください。
給食センター所長	卵のみの方が55人、乳のみの方が10人、卵と乳両方の方が15人となります。
山 本 委 員	学校ではどの段階で、その対応を新しく担任を持つ先生に引き継がれるのでしょうか。
管 理 指 導 主 事	学校現場では、4月の早い段階でアレルギー対応の仕方ということで職員研修を行っています。また、アナフィラキシー補助治療薬のエピペンを持している児童・生徒も多いため、同時にその対応の仕方についても研修しています。
給食センター所長	新1年生の食物アレルギーの児童につきましては、就学前の12月に

	説明会を開催し、必要な方から申請をいただき、2・3月に、給食センターと学校の管理者と保護者の三者にて面談した後、アレルギー対応給食を実施するか否かを決定させていただきます。その時期ですとまだ担任の先生も決まっておきませんので、4月に入ってから学校側と保護者と再度面談を行い、慎重に対応を進めさせていただいています。
鈴木委員	新1年生に対しては、慎重な対応が必要となりますが、児童・生徒への指導も行われているのでしょうか。
管理指導主事	配送後のアレルギー対応食は、基本的に職員室等で管理しており、該当する児童・生徒が個別に職員室へ取りに来るよう指導しております。このため、教室での一括配膳は行っておりません。
鈴木委員	アレルギーのある本人の指導ではなく、周りの児童・生徒に対する指導は行われているのでしょうか。
管理指導主事	1年生だけ、給食の開始を遅くしているのですが、その間に給食の食べ方などの指導を行っています。ただ、アレルギーのことを話しても、どこまで理解しているか難しいため余り詳しくは指導していません。
給食センター所長	学校給食センターが100%補うことはできませんが、保育園や幼稚園の頃から見学に訪れる園児たちに対し、食物アレルギーの話を紙芝居形式でお伝えし、命に係わる大切なことだと伝える努力をしています。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
生涯学習課主幹	(資料に基づき説明)
	・第30回尾張旭市生涯学習フェスティバル実施結果について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
戸原委員	救命講習定期開催の参加者が集まらず中止という報告がありました。が、担当課としてどう捉えているのか気になりました。中止でいいのか、何が悪かったのか、今後生涯学習フェスティバルに入れる必要があるのかお聞きしたいです。

生涯学習課主幹	担当課に確認したところ、昨年は参加者が4人であったのに対し、今年度は無かったとのことでしたので、開催時期等の検討を依頼しました。
	このため、次年度は中止にならないと思います。
戸原委員	改善をして続けられるということですね。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	次に次第の4付議事件に入ります。
	それでは、「第8号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について」審議します。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・第8号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について
教育長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	文化財には無形民俗文化財など様々な種類がありますが、4人の委員の専門分野が分かっているれば教えていただきたいです。
生涯学習課長	水野委員は、社会科の先生で、桐原委員は元名古屋市蓬左文庫の博物館の学芸員で、奥野委員は犬山市の美術館に勤務されており、岡本委員は瀬戸市文化振興財団の陶芸や埋蔵文化財の発掘をされている方です。
教育長	水野委員は民俗文化財や無形文化財が専門、桐原委員は古文書や考古資料が専門、岡本委員は記念物や史跡が専門、岡本委員は埋蔵文化財が専門という立場でご意見をいただいているということですね。
	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、「第8号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について」は原案どおり可決してよろしいですか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
教育長	次に、次第の5、その他に入ります。事務局から説明をお願いいたします。

